

## 資料2

**「第二期鹿児島市子ども・子育て支援事業計画」に  
おける教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業  
提供体制の取組状況及び見直し(案)**

# 1. 教育・保育施設の提供体制

## (全市域)

### ア. 点検・評価

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定				
		1号(A)	2号(B)	合計	2号(C)	3号(D)		合計	
		3~5歳	(教育ニーズ) 3~5歳	(A)+(B)		3~5歳	0歳		1~2歳
2 年 度	量の見込み 【A】	①計画	5,938	1,637	7,575	7,983	705	5,232	13,920
		②実績	4,868	2,583	7,451	8,130	612	5,099	13,841
		③差(②-①)	△ 1,070	946	△ 124	147	△ 93	△ 133	△ 79
	確保方策 【B】	④計画	8,251	1,544	9,795	7,303	2,087	4,710	14,100
		⑤実績	7,092	2,583	9,675	7,168	2,063	4,686	13,917
		⑥差(⑤-④)	△ 1,159	1,039	△ 120	△ 135	△ 24	△ 24	△ 183
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	2,313	△ 93	2,220	△ 680	1,382	△ 522	180
		⑧実績(⑤-②)	2,224	0	2,224	△ 962	1,451	△ 413	76
	確保必要数	⑨計画		-		250	70	160	480
		⑩実績		-		69	40	91	200
		⑪差(⑩-⑨)		-		△ 181	△ 30	△ 69	△ 280
3 年 度	量の見込み 【A】	①計画	5,778	1,583	7,361	8,030	699	5,334	14,063
		②実績	4,572	2,639	7,211	8,094	542	5,005	13,641
		③差(②-①)	△ 1,206	1,056	△ 150	64	△ 157	△ 329	△ 422
	確保方策 【B】	④計画	8,304	1,491	9,795	7,553	2,157	4,870	14,580
		⑤実績	6,826	2,639	9,465	7,183	2,133	4,826	14,142
		⑥差(⑤-④)	△ 1,478	1,148	△ 330	△ 370	△ 24	△ 44	△ 438
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	2,526	△ 92	2,434	△ 477	1,458	△ 464	517
		⑧実績(⑤-②)	2,254	0	2,254	△ 911	1,591	△ 179	501
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		11	3	6	20
		⑪差(⑩-⑨)		-		11	3	6	20
4 年 度	量の見込み 【A】	①計画	5,581	1,524	7,105	8,032	695	5,441	14,168
		②実績	4,326	2,625	6,951	7,969	562	4,799	13,330
		③差(②-①)	△ 1,255	1,101	△ 154	△ 63	△ 133	△ 642	△ 838
	確保方策 【B】	④計画	8,305	1,490	9,795	7,553	2,157	4,870	14,580
		⑤実績	6,746	2,625	9,371	7,139	2,150	4,860	14,149
		⑥差(⑤-④)	△ 1,559	1,135	△ 424	△ 414	△ 7	△ 10	△ 431
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	2,724	△ 34	2,690	△ 479	1,462	△ 571	412
		⑧実績(⑤-②)	2,420	0	2,420	△ 830	1,588	61	819
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-

(各年度4月1日時点)

ア

#### 【用語解説】

- 「1号」 子どもが満3歳以上で、幼稚園等での教育を希望される場合  
利用先: 幼稚園、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園
- 「2号 (教育ニーズ)」 子どもが満3歳以上で、保育の必要な事由に該当するが、幼稚園等での教育を希望される場合  
利用先: 幼稚園、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園
- 「2号」 子どもが満3歳以上で、保育の必要な事由に該当し、保育所等での保育を希望される場合  
利用先: 保育所、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園
- 「3号」 子どもが満3歳未満で、保育の必要な事由に該当し、保育所等での保育を希望される場合  
利用先: 保育所、幼保連携型認定こども園
- 「量の見込み」 幼稚園・保育所等の利用状況等から見込まれる教育・保育を必要とする子どもの数 ⇒(※需要)
- 「確保方策」 「1号」、「2号 (教育ニーズ)」: 幼稚園・認定こども園の利用定員  
「2号」、「3号」: 保育所・認定こども園の利用定員、企業主導型保育施設(地域枠)の定員  
⇒(※受け皿)
- 「確保必要数」 「量の見込み」に対する「確保方策」の不足数 ⇒(※新たに確保を目指す受け皿の数)

#### 【関連データ】

※各年度4月1日時点

#### ◎ 保育所等待機児童数

(広域委託含む)

	30年度	R元年度	2年度	3年度	4年度
	158人	209人	216人	82人	136人

【過不足理由】(R2~R4)

(量の見込み)

・1号認定+2号認定(教育ニーズ)…合計数に大きな乖離はないが、一時預かりの需要が増加しており、2号(教育ニーズ)は実績が計画を大きく上回っている。  
 ・2・3号認定…就学前児童数が見込を下回ったことなどから、実績が計画を下回った。1~2歳についてはR4年度は計画を10%以上下回った。

(確保方策)

・1号認定+2号認定(教育ニーズ)…合計数に大きな乖離はないが、一時預かりの需要が増加しており、2号(教育ニーズ)は実績が計画を大きく上回っている。  
 ・2・3号認定…合計数に大きな乖離はないが、確保必要数を計画通り確保できなかったこと及び、利用定員の減を行う施設があったことから、各認定区分で計画を下回っている。

※大きな乖離=10%以上の乖離

(国事務連絡「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について」より)

【今後の方針】

本市の待機児童数(令和4年4月1日時点)は、市区町村別で全国ワースト1位と大変厳しい状況にあり、その早期の解消を目指し、ハード面では、既存施設を活用した定員増に加え、地域型保育事業も含めた施設の整備により、確保必要数の確保を行う。また、ソフト面では、潜在・県外保育士就職奨励金などにより、保育士等、保育人材確保を促進するとともに、保育士等奨学金返済補助事業等により、保育士等の処遇改善を図る。

イ. 見直し(案)等

見直し方針	要・否	要:見直し理由 否:見直さない理由	量の見込みが計画と実績で10%以上のかい離が生じていることから、国が示した考え方に基づき見直しを行うもの。

			1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
			1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
							0歳	1~2歳		
見直し後の量の 見込み及び 確保方策(案)	5年度	量の見込み 【A】	①計画	5,581	1,524	7,105	8,032	695	5,441	14,168
			②見直し後	4,062	2,462	6,524	7,785	600	4,961	13,346
			③差(②-①)	△ 1,519	938	△ 581	△ 247	△ 95	△ 480	△ 822
	確保方策 【B】	④計画	8,361	1,434	9,795	7,553	2,157	4,870	14,580	
		⑤見直し後	6,909	2,462	9,371	7,416	1,950	4,778	14,144	
		⑥差(⑤-④)	△ 1,452	1,028	△ 424	△ 137	△ 207	△ 92	△ 436	
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	2,780	△ 90	2,690	△ 479	1,462	△ 571	412	
		⑧見直し後(⑤-②)	2,847	0	2,847	△ 369	1,350	△ 183	798	
	確保必要数	⑨計画								
		⑩見直し後								
		⑪差(⑩-⑨)								
6年度	量の見込み 【A】	①計画	5,581	1,524	7,105	8,032	695	5,441	14,168	
		②見直し後	3,880	2,349	6,229	7,674	596	4,947	13,217	
		③差(②-①)	△ 1,701	825	△ 876	△ 358	△ 99	△ 494	△ 951	
	確保方策 【B】	④計画	8,361	1,434	9,795	7,553	2,157	4,870	14,580	
		⑤見直し後	7,022	2,349	9,371	7,416	1,950	4,778	14,144	
		⑥差(⑤-④)	△ 1,339	915	△ 424	△ 137	△ 207	△ 92	△ 436	
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	2,780	△ 90	2,690	△ 479	1,462	△ 571	412	
		⑧見直し後(⑤-②)	3,142	0	3,142	△ 258	1,354	△ 169	927	
	確保必要数	⑨計画								
		⑩見直し後								
		⑪差(⑩-⑨)								

ウ

イ

見直し後の確保必要数	-	460	0	380	840
------------	---	-----	---	-----	-----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

**【見直し後の教育・保育の量(需要量)の見込み算出の考え方】**

**【当初計画】**

・【1号】及び【2号】(教育ニーズ)については、実際の利用者数と比較してニーズ調査の数値が大きく下回っていたことから、地域別に平成27年度から令和元年度における就学前児童のうち幼稚園等を利用している児童の割合の推移を基に教育需要の見込みを算出し、推計児童数に乗じて算出する。  
・【2号】及び【3号】については、実際の利用者数と比較してニーズ調査の数値が大きく上回っていたことから、地域別に平成27年度から令和元年度における就学前児童のうち保育所等の利用申込みを行っている児童の割合の推移を基に保育需要の見込みを算出し、推計児童数に乗じて算出する。なお、保育需要は増加傾向にあるものの、就学前児童数は減少傾向にあることを踏まえ、中間年見直しを行う令和4年度の量の見込みを令和5・6年度に据え置くこととする。

**【見直しに当たったの算出の考え方(5年度・6年度)】**

・【1号】及び【2号】(教育ニーズ)については、区域別に平成30年度から令和4年度における就学前児童のうち幼稚園等を利用している児童の割合の推移を基に教育需要の見込みを算出し、推計児童数に乗じて算出する。  
・【2号】及び【3号】については、区域別に平成30年度から令和4年度における就学前児童のうち保育所等の利用申込みを行っている児童の割合の推移を基に保育需要の見込みを算出し、推計児童数に乗じて算出する。

**【見直し後の確保方策の考え方】**

**【当初計画】**

・【1号】及び【2号】(教育ニーズ)の量の見込みに対して、確保方策が不足する地域があるが、全市域的には確保方策が量の見込みを上回っていることから、他の地域の確保方策により補完されることが見込まれる。  
・【2号】及び【3号】の量の見込みに対して、確保方策が不足する地域については、確保必要数として各年度に示す数を教育・保育施設により確保することとする。  
・国の子ども・子育て支援事業計画基本指針に基づき、令和4年度までの量の見込みに対応する教育・保育施設を令和2年度末までに前倒して確保を図ることとする。

**【見直しに当たったの算出の考え方】**

・【1号】及び【2号】(教育ニーズ)は、全市域的には確保方策が量の見込みを上回っていることから、他の区域の確保方策により補完されることが見込まれるが、区域の状況に応じて対応することとする。  
・【2号】及び【3号】の量の見込みに対して、確保方策が不足する区域については、確保必要数として各年度に示す数を教育・保育施設及び地域型保育事業により確保することとする。また、それ以外の区域についても、必要に応じて対応することとする。

**【見直し後の確保必要数の確保に当たったの考え方】**

**【当初計画】**

・確保必要数は、【2号】、【3号(0歳)】、【3号(1・2歳)】の過不足の合計により算出することとし、新たに確保する数は、【2号】、【3号(0歳)】、【3号(1・2歳)】を均等に設定することとする。

**・既存施設の活用**

就学前児童数が減少していく見込みであることや、施設整備には一定の期間を要すること、また保育士等の確保が困難となっている現状を踏まえ、既存施設の活用を優先することとする。

**・確保必要数の確保の手法**

量の見込みに対し、確保方策が不足する場合にあっては、原則として以下のア～ウにより優先的に確保を図ることとし、補完できなかった場合、エ～キによる整備手法を検討し、確保を図ることとする。

ア 幼稚園から幼保連携型認定こども園への移行による定員増

イ 保育所・幼保連携型認定こども園の定員増

ウ 保育所から定員増を伴う幼保連携型認定こども園への移行

エ 幼稚園の増築等による幼保連携型認定こども園への移行

オ 保育所・幼保連携型認定こども園の増築等による定員増

カ 保育所の増築等により定員増を伴う幼保連携型認定こども園への移行

キ 新設保育所・幼保連携型認定こども園の整備

**【見直しに当たったの算出の考え方】**

・確保必要数は、【2号】、【3号(0歳)】、【3号(1・2歳)】の過不足から、それぞれ算出することとする。

**・(提供体制の充実)**

市全体では就学前児童数は減少傾向にあるものの、区域によっては、保育利用率の上昇がみられることから、既存施設の活用を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

量の見込みに対し、確保方策が不足する場合にあっては、以下のア～ウにより確保を図ることを基本としつつ、必要に応じて、エ～クによる整備手法により確保を図ることとする。

ア 幼稚園から幼保連携型認定こども園への移行による定員増

イ 保育所・認定こども園の定員増

ウ 保育所から定員増を伴う幼保連携型認定こども園への移行

エ 幼稚園の増築等による幼保連携型認定こども園への移行

オ 保育所・幼保連携型認定こども園の増築等による定員増

カ 保育所の増築等により定員増を伴う幼保連携型認定こども園への移行

キ 新設保育所・幼保連携型認定こども園の整備

ク 地域型保育事業の整備

(中央地区)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定				
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)		合計 (C)+(D)	
						0歳	1~2歳		
2 年度	量の見込み 【A】	①計画	401	45	446	308	27	195	530
		②実績	302	162	464	341	26	132	499
		③差(②-①)	△ 99	117	18	33	△ 1	△ 63	△ 31
	確保方策 【B】	④計画	498	45	543	385	96	214	695
		⑤実績	381	162	543	355	90	212	657
		⑥差(⑤-④)	△ 117	117	0	△ 30	△ 6	△ 2	△ 38
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	97	0	97	77	69	19	165
		⑧実績(⑤-②)	79	0	79	14	64	80	158
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
3 年度	量の見込み 【A】	①計画	412	46	458	324	27	204	555
		②実績	279	169	448	327	19	141	487
		③差(②-①)	△ 133	123	△ 10	3	△ 8	△ 63	△ 68
	確保方策 【B】	④計画	497	46	543	385	96	214	695
		⑤実績	384	169	553	354	95	225	674
		⑥差(⑤-④)	△ 113	123	10	△ 31	△ 1	11	△ 21
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	85	0	85	61	69	10	140
		⑧実績(⑤-②)	105	0	105	27	76	84	187
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
4 年度	量の見込み 【A】	①計画	406	45	451	327	26	206	559
		②実績	244	164	408	326	21	117	464
		③差(②-①)	△ 162	119	△ 43	△ 1	△ 5	△ 89	△ 95
	確保方策 【B】	④計画	498	45	543	385	96	214	695
		⑤実績	389	164	553	354	98	231	683
		⑥差(⑤-④)	△ 109	119	10	△ 31	2	17	△ 12
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	92	0	92	58	70	8	136
		⑧実績(⑤-②)	145	0	145	28	77	114	219
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
見直し後の 量の 見込み及び 確保方策(案) 5 年度	量の見込み 【A】	①計画	406	45	451	327	26	206	559
		②見直し後	230	155	385	321	24	140	485
		③差(②-①)	△ 176	110	△ 66	△ 6	△ 2	△ 66	△ 74
	確保方策 【B】	④計画	498	45	543	385	96	214	695
		⑤見直し後	398	155	553	364	91	228	683
		⑥差(⑤-④)	△ 100	110	10	△ 21	△ 5	14	△ 12
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	92	0	92	58	70	8	136
		⑧見直し後(⑤-②)	168	0	168	43	67	88	198
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							
見直し後の 量の 見込み及び 確保方策(案) 6 年度	量の見込み 【A】	①計画	406	45	451	327	26	206	559
		②見直し後	210	141	351	301	24	142	467
		③差(②-①)	△ 196	96	△ 100	△ 26	△ 2	△ 64	△ 92
	確保方策 【B】	④計画	498	45	543	385	96	214	695
		⑤見直し後	412	141	553	364	91	228	683
		⑥差(⑤-④)	△ 86	96	10	△ 21	△ 5	14	△ 12
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	92	0	92	58	70	8	136
		⑧見直し後(⑤-②)	202	0	202	63	67	86	216
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	0	0	0	0
------------	---	---	---	---	---

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みを上回る確保方策が見込まれることから、特段の対応を要しない。

(上町地区)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
						0歳	1~2歳		
2 年 度	量の見込み 【A】	①計画	300	85	385	564	30	343	937
		②実績	211	141	352	553	42	330	925
		③差(②-①)	△ 89	56	△ 33	△ 11	12	△ 13	△ 12
	確保方策 【B】	④計画	285	85	370	551	120	315	986
		⑤実績	229	141	370	531	113	302	946
		⑥差(⑤-④)	△ 56	56	0	△ 20	△ 7	△ 13	△ 40
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 15	0	△ 15	△ 13	90	△ 28	49
		⑧実績(⑤-②)	18	0	18	△ 22	71	△ 28	21
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
3 年 度	量の見込み 【A】	①計画	294	83	377	559	29	340	928
		②実績	226	122	348	571	33	331	935
		③差(②-①)	△ 68	39	△ 29	12	4	△ 9	7
	確保方策 【B】	④計画	287	83	370	551	120	315	986
		⑤実績	245	122	367	526	113	297	936
		⑥差(⑤-④)	△ 42	39	△ 3	△ 25	△ 7	△ 18	△ 50
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 7	0	△ 7	△ 8	91	△ 25	58
		⑧実績(⑤-②)	19	0	19	△ 45	80	△ 34	1
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
4 年 度	量の見込み 【A】	①計画	289	81	370	556	27	339	922
		②実績	242	102	344	554	32	330	916
		③差(②-①)	△ 47	21	△ 26	△ 2	5	△ 9	△ 6
	確保方策 【B】	④計画	289	81	370	551	120	315	986
		⑤実績	250	102	352	526	113	297	936
		⑥差(⑤-④)	△ 39	21	△ 18	△ 25	△ 7	△ 18	△ 50
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	0	0	0	△ 5	93	△ 24	64
		⑧実績(⑤-②)	8	0	8	△ 28	81	△ 33	20
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
見直し後の量の 見込み及び確保 方策(案)	量の見込み 【A】	①計画	289	81	370	556	27	339	922
		②見直し後	241	102	343	568	36	341	945
		③差(②-①)	△ 48	21	△ 27	12	9	2	23
	確保方策 【B】	④計画	289	81	370	551	120	315	986
		⑤見直し後	250	102	352	551	96	289	936
		⑥差(⑤-④)	△ 39	21	△ 18	0	△ 24	△ 26	△ 50
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	0	0	0	△ 5	93	△ 24	64
		⑧見直し後(⑤-②)	9	0	9	△ 17	60	△ 52	△ 9
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							
6 年 度	量の見込み 【A】	①計画	289	81	370	556	27	339	922
		②見直し後	248	104	352	598	37	331	966
		③差(②-①)	△ 41	23	△ 18	42	10	△ 8	44
	確保方策 【B】	④計画	289	81	370	551	120	315	986
		⑤見直し後	248	104	352	551	96	289	936
		⑥差(⑤-④)	△ 41	23	△ 18	0	△ 24	△ 26	△ 50
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	0	0	0	△ 5	93	△ 24	64
		⑧見直し後(⑤-②)	0	0	0	△ 47	59	△ 42	△ 30
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	50	0	50	100
------------	---	----	---	----	-----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(鴨池地区)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定				
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)		合計 (C)+(D)	
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み【A】	①計画	1,055	246	1,301	1,223	108	857	2,188
		②実績	898	432	1,330	1,257	98	834	2,189
		③差(②-①)	△ 157	186	29	34	△ 10	△ 23	1
	確保方策【B】	④計画	1,634	246	1,880	1,144	326	766	2,236
		⑤実績	1,413	432	1,845	1,129	326	766	2,221
		⑥差(⑤-④)	△ 221	186	△ 35	△ 15	0	0	△ 15
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	579	0	579	△ 79	218	△ 91	48
		⑧実績(⑤-②)	515	0	515	△ 128	228	△ 68	32
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
3年度	量の見込み【A】	①計画	1,011	235	1,246	1,219	106	877	2,202
		②実績	837	427	1,264	1,259	73	769	2,101
		③差(②-①)	△ 174	192	18	40	△ 33	△ 108	△ 101
	確保方策【B】	④計画	1,645	235	1,880	1,144	326	766	2,236
		⑤実績	1,433	427	1,860	1,130	341	790	2,261
		⑥差(⑤-④)	△ 212	192	△ 20	△ 14	15	24	25
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	634	0	634	△ 75	220	△ 111	34
		⑧実績(⑤-②)	596	0	596	△ 129	268	21	160
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
4年度	量の見込み【A】	①計画	956	222	1,178	1,199	104	890	2,193
		②実績	791	422	1,213	1,213	88	757	2,058
		③差(②-①)	△ 165	200	35	14	△ 16	△ 133	△ 135
	確保方策【B】	④計画	1,658	222	1,880	1,144	326	766	2,236
		⑤実績	1,383	422	1,805	1,115	339	783	2,237
		⑥差(⑤-④)	△ 275	200	△ 75	△ 29	13	17	1
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	702	0	702	△ 55	222	△ 124	43
		⑧実績(⑤-②)	592	0	592	△ 98	251	26	179
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
見直し後の量の見込み及び確保方策(案)	量の見込み【A】	①計画	956	222	1,178	1,199	104	890	2,193
		②見直し後	737	393	1,130	1,146	96	788	2,030
		③差(②-①)	△ 219	171	△ 48	△ 53	△ 8	△ 102	△ 163
	確保方策【B】	④計画	1,658	222	1,880	1,144	326	766	2,236
		⑤見直し後	1,412	393	1,805	1,152	328	757	2,237
		⑥差(⑤-④)	△ 246	171	△ 75	8	2	△ 9	1
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	702	0	702	△ 55	222	△ 124	43
		⑧見直し後(⑤-②)	675	0	675	6	232	△ 31	207
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-
6年度	量の見込み【A】	①計画	956	222	1,178	1,199	104	890	2,193
		②見直し後	706	377	1,083	1,113	94	760	1,967
		③差(②-①)	△ 250	155	△ 95	△ 86	△ 10	△ 130	△ 226
	確保方策【B】	④計画	1,658	222	1,880	1,144	326	766	2,236
		⑤見直し後	1,428	377	1,805	1,152	328	757	2,237
		⑥差(⑤-④)	△ 230	155	△ 75	8	2	△ 9	1
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	702	0	702	△ 55	222	△ 124	43
		⑧見直し後(⑤-②)	722	0	722	39	234	△ 3	270
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	0	0	10	10
------------	---	---	---	----	----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(城西地区)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み 【A】	①計画	520	85	605	475	54	341	870
		②実績	382	231	613	495	34	363	892
		③差(②-①)	△ 138	146	8	20	△ 20	22	22
	確保方策 【B】	④計画	1,116	85	1,201	409	125	311	845
		⑤実績	970	231	1,201	388	119	298	805
		⑥差(⑤-④)	△ 146	146	0	△ 21	△ 6	△ 13	△ 40
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	596	0	596	△ 66	71	△ 30	△ 25
		⑧実績(⑤-②)	588	0	588	△ 107	85	△ 65	△ 87
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	15	5	10	30
		⑩実績	-	-	-	16	2	12	30
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	1	△ 3	2	0
3年度	量の見込み 【A】	①計画	496	81	577	471	55	346	872
		②実績	357	257	614	502	40	349	891
		③差(②-①)	△ 139	176	37	31	△ 15	3	19
	確保方策 【B】	④計画	1,120	81	1,201	424	130	321	875
		⑤実績	914	257	1,171	399	121	308	828
		⑥差(⑤-④)	△ 206	176	△ 30	△ 25	△ 9	△ 13	△ 47
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	624	0	624	△ 47	75	△ 25	3
		⑧実績(⑤-②)	557	0	557	△ 103	81	△ 41	△ 63
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
4年度	量の見込み 【A】	①計画	473	77	550	468	56	352	876
		②実績	308	270	578	487	21	305	813
		③差(②-①)	△ 165	193	28	19	△ 35	△ 47	△ 63
	確保方策 【B】	④計画	1,124	77	1,201	424	130	321	875
		⑤実績	901	270	1,171	394	119	305	818
		⑥差(⑤-④)	△ 223	193	△ 30	△ 30	△ 11	△ 16	△ 57
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	651	0	651	△ 44	74	△ 31	△ 1
		⑧実績(⑤-②)	593	0	593	△ 93	98	0	5
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
見直し後の量の 見込み及び確保方策(案)	量の見込み 【A】	①計画	473	77	550	468	56	352	876
		②見直し後	286	250	536	467	22	313	802
		③差(②-①)	△ 187	173	△ 14	△ 1	△ 34	△ 39	△ 74
	確保方策 【B】	④計画	1,124	77	1,201	424	130	321	875
		⑤見直し後	921	250	1,171	429	103	286	818
		⑥差(⑤-④)	△ 203	173	△ 30	5	△ 27	△ 35	△ 57
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	651	0	651	△ 44	74	△ 31	△ 1
		⑧見直し後(⑤-②)	635	0	635	△ 38	81	△ 27	16
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-
6年度	量の見込み 【A】	①計画	473	77	550	468	56	352	876
		②見直し後	278	244	522	470	20	287	777
		③差(②-①)	△ 195	167	△ 28	2	△ 36	△ 65	△ 99
	確保方策 【B】	④計画	1,124	77	1,201	424	130	321	875
		⑤見直し後	927	244	1,171	429	103	286	818
		⑥差(⑤-④)	△ 197	167	△ 30	5	△ 27	△ 35	△ 57
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	651	0	651	△ 44	74	△ 31	△ 1
		⑧見直し後(⑤-②)	649	0	649	△ 41	83	△ 1	41
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	50	0	10	60
------------	---	----	---	----	----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。



(武・田上地区)

(単位:人)

点検・評価			1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定			
			1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)		合計 (C)+(D)
							0歳	1~2歳	
2年度	量の見込み【A】	①計画	489	242	731	883	64	542	1,489
		②実績	471	255	726	840	51	560	1,451
		③差(②-①)	△ 18	13	△ 5	△ 43	△ 13	18	△ 38
	確保方策【B】	④計画	720	242	962	712	218	495	1,425
		⑤実績	707	255	962	712	220	499	1,431
		⑥差(⑤-④)	△ 13	13	0	0	2	4	6
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	231	0	231	△ 171	154	△ 47	△ 64
		⑧実績(⑤-②)	236	0	236	△ 128	169	△ 61	△ 20
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	60	7	33	100
		⑩実績	-	-	-	15	7	18	40
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	△ 45	0	△ 15	△ 60
3年度	量の見込み【A】	①計画	464	229	693	899	63	541	1,503
		②実績	459	284	743	853	50	531	1,434
		③差(②-①)	△ 5	55	50	△ 46	△ 13	△ 10	△ 69
	確保方策【B】	④計画	733	229	962	727	225	528	1,525
		⑤実績	554	284	838	727	233	526	1,486
		⑥差(⑤-④)	△ 179	55	△ 124	△ 45	8	△ 2	△ 39
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	269	0	269	△ 127	162	△ 13	22
		⑧実績(⑤-②)	95	0	95	△ 126	183	△ 5	52
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	11	3	6	20
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	11	3	6	20
4年度	量の見込み【A】	①計画	440	218	658	920	63	543	1,526
		②実績	444	262	706	843	57	515	1,415
		③差(②-①)	4	44	48	△ 77	△ 6	△ 28	△ 111
	確保方策【B】	④計画	744	218	962	772	225	528	1,525
		⑤実績	582	262	844	733	237	535	1,505
		⑥差(⑤-④)	△ 162	44	△ 118	△ 39	12	7	△ 20
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	304	0	304	△ 148	162	△ 15	△ 1
		⑧実績(⑤-②)	138	0	138	△ 110	180	20	90
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
見直し後の量の見込み及び確保方策(案)	量の見込み【A】	①計画	440	218	658	920	63	543	1,526
		②見直し後	411	243	654	804	59	501	1,364
		③差(②-①)	△ 29	25	△ 4	△ 116	△ 4	△ 42	△ 162
	確保方策【B】	④計画	744	218	962	772	225	528	1,525
		⑤見直し後	601	243	844	758	218	529	1,505
		⑥差(⑤-④)	△ 143	25	△ 118	△ 14	△ 7	1	△ 20
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	304	0	304	△ 148	162	△ 15	△ 1
		⑧見直し後(⑤-②)	190	0	190	△ 46	159	28	141
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-
6年度	量の見込み【A】	①計画	440	218	658	920	63	543	1,526
		②見直し後	379	223	602	762	58	491	1,311
		③差(②-①)	△ 61	5	△ 56	△ 158	△ 5	△ 52	△ 215
	確保方策【B】	④計画	744	218	962	772	225	528	1,525
		⑤見直し後	621	223	844	758	218	529	1,505
		⑥差(⑤-④)	△ 123	5	△ 118	△ 14	△ 7	1	△ 20
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	304	0	304	△ 148	162	△ 15	△ 1
		⑧見直し後(⑤-②)	242	0	242	△ 4	160	38	194
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	10	0	0	10
------------	---	----	---	---	----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(谷山北部地区)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育二一ズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A)	2号(B)	合計 (A)+(B)	2号(C)	3号(D)			
		3~5歳	3~5歳		3~5歳	0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み【A】	①計画	994	298	1,292	1,312	114	867	2,293
		②実績	871	402	1,273	1,330	88	794	2,212
		③差(②-①)	△ 123	104	△ 19	18	△ 26	△ 73	△ 81
	確保方策【B】	④計画	1,578	298	1,876	1,106	330	705	2,141
		⑤実績	1,404	402	1,806	1,080	328	701	2,109
		⑥差(⑤-④)	△ 174	104	△ 70	△ 26	△ 2	△ 4	△ 32
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	584	0	584	△ 206	216	△ 162	△ 152
		⑧実績(⑤-②)	533	0	533	△ 250	240	△ 93	△ 103
	確保必要数	⑨計画		-		85	28	57	170
		⑩実績		-		19	24	47	90
		⑪差(⑩-⑨)		-		△ 66	△ 4	△ 10	△ 80
3年度	量の見込み【A】	①計画	959	287	1,246	1,305	111	885	2,301
		②実績	816	424	1,240	1,264	94	806	2,164
		③差(②-①)	△ 143	137	△ 6	△ 41	△ 17	△ 79	△ 137
	確保方策【B】	④計画	1,589	287	1,876	1,191	358	762	2,311
		⑤実績	1,331	424	1,755	1,094	349	742	2,185
		⑥差(⑤-④)	△ 258	137	△ 121	△ 97	△ 9	△ 20	△ 126
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	630	0	630	△ 114	247	△ 123	10
		⑧実績(⑤-②)	515	0	515	△ 170	255	△ 64	21
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
4年度	量の見込み【A】	①計画	923	276	1,199	1,297	110	906	2,313
		②実績	739	444	1,183	1,189	79	785	2,053
		③差(②-①)	△ 184	168	△ 16	△ 108	△ 31	△ 121	△ 260
	確保方策【B】	④計画	1,600	276	1,876	1,191	358	762	2,311
		⑤実績	1,281	444	1,725	1,094	355	749	2,198
		⑥差(⑤-④)	△ 319	168	△ 151	△ 97	△ 3	△ 13	△ 113
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	677	0	677	△ 106	248	△ 144	△ 2
		⑧実績(⑤-②)	542	0	542	△ 95	276	△ 36	145
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
見直し後の量の 見込み及び確保方策(案)	量の見込み【A】	①計画	923	276	1,199	1,297	110	906	2,313
		②見直し後	703	422	1,125	1,153	84	810	2,047
		③差(②-①)	△ 220	146	△ 74	△ 144	△ 26	△ 96	△ 266
	確保方策【B】	④計画	1,600	276	1,876	1,191	358	762	2,311
		⑤見直し後	1,303	422	1,725	1,153	298	747	2,198
		⑥差(⑤-④)	△ 297	146	△ 151	△ 38	△ 60	△ 15	△ 113
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	677	0	677	△ 106	248	△ 144	△ 2
		⑧見直し後(⑤-②)	600	0	600	0	214	△ 63	151
	確保必要数	⑨計画		-					
		⑩見直し後		-					
		⑪差(⑩-⑨)		-					
6年度	量の見込み【A】	①計画	923	276	1,199	1,297	110	906	2,313
		②見直し後	702	422	1,124	1,174	82	786	2,042
		③差(②-①)	△ 221	146	△ 75	△ 123	△ 28	△ 120	△ 271
	確保方策【B】	④計画	1,600	276	1,876	1,191	358	762	2,311
		⑤見直し後	1,303	422	1,725	1,153	298	747	2,198
		⑥差(⑤-④)	△ 297	146	△ 151	△ 38	△ 60	△ 15	△ 113
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	677	0	677	△ 106	248	△ 144	△ 2
		⑧見直し後(⑤-②)	601	0	601	△ 21	216	△ 39	156
	確保必要数	⑨計画		-					
		⑩見直し後		-					
		⑪差(⑩-⑨)		-					

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	30	0	40	70
------------	---	----	---	----	----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(谷山地区)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育二一ズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育二一ズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み 【A】	①計画	946	124	1,070	1,267	142	910	2,319
		②実績	632	364	996	1,318	122	899	2,339
		③差(②-①)	△ 314	240	△ 74	51	△ 20	△ 11	20
	確保方策 【B】	④計画	926	124	1,050	1,213	349	744	2,306
		⑤実績	686	364	1,050	1,230	350	756	2,336
		⑥差(⑤-④)	△ 240	240	0	17	1	12	30
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 20	0	△ 20	△ 54	207	△ 166	△ 13
		⑧実績(⑤-②)	54	0	54	△ 88	228	△ 143	△ 3
	確保必要数	⑨計画				60	20	40	120
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				△ 60	△ 20	△ 40	△ 120
3年度	量の見込み 【A】	①計画	933	122	1,055	1,277	145	951	2,373
		②実績	608	349	957	1,318	103	852	2,273
		③差(②-①)	△ 325	227	△ 98	41	△ 42	△ 99	△ 100
	確保方策 【B】	④計画	928	122	1,050	1,273	369	784	2,426
		⑤実績	701	349	1,050	1,205	354	762	2,321
		⑥差(⑤-④)	△ 227	227	0	△ 68	△ 15	△ 22	△ 105
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 5	0	△ 5	△ 4	224	△ 167	53
		⑧実績(⑤-②)	93	0	93	△ 113	251	△ 90	48
	確保必要数	⑨計画							
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
4年度	量の見込み 【A】	①計画	917	120	1,037	1,283	149	997	2,429
		②実績	578	352	930	1,367	110	841	2,318
		③差(②-①)	△ 339	232	△ 107	84	△ 39	△ 156	△ 111
	確保方策 【B】	④計画	930	120	1,050	1,273	369	784	2,426
		⑤実績	698	352	1,050	1,185	359	773	2,317
		⑥差(⑤-④)	△ 232	232	0	△ 88	△ 10	△ 11	△ 109
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	13	0	13	△ 10	220	△ 213	△ 3
		⑧実績(⑤-②)	120	0	120	△ 182	249	△ 68	△ 1
	確保必要数	⑨計画							
		⑩実績							
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
見直し後の量の 見込み及び確保方策(案)	量の見込み 【A】	①計画	917	120	1,037	1,283	149	997	2,429
		②見直し後	544	332	876	1,398	116	863	2,377
		③差(②-①)	△ 373	212	△ 161	115	△ 33	△ 134	△ 52
	確保方策 【B】	④計画	930	120	1,050	1,273	369	784	2,426
		⑤見直し後	718	332	1,050	1,230	320	767	2,317
		⑥差(⑤-④)	△ 212	212	0	△ 43	△ 49	△ 17	△ 109
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	13	0	13	△ 10	220	△ 213	△ 3
		⑧見直し後(⑤-②)	174	0	174	△ 168	204	△ 96	△ 60
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							
6年度	量の見込み 【A】	①計画	917	120	1,037	1,283	149	997	2,429
		②見直し後	505	308	813	1,389	115	873	2,377
		③差(②-①)	△ 412	188	△ 224	106	△ 34	△ 124	△ 52
	確保方策 【B】	④計画	930	120	1,050	1,273	369	784	2,426
		⑤見直し後	742	308	1,050	1,230	320	767	2,317
		⑥差(⑤-④)	△ 188	188	0	△ 43	△ 49	△ 17	△ 109
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	13	0	13	△ 10	220	△ 213	△ 3
		⑧見直し後(⑤-②)	237	0	237	△ 159	205	△ 106	△ 60
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							
見直し後の確保必要数					160	0	110	270	

(各年度4月1日時点)

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(伊敷地域)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育二一ズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育二一ズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
					0歳	1~2歳			
2年度	量の見込み 【A】	①計画	352	206	558	547	35	345	927
		②実績	344	195	539	550	29	339	918
		③差(②-①)	△ 8	△ 11	△ 19	3	△ 6	△ 6	△ 9
	確保方策 【B】	④計画	313	206	519	500	132	294	926
		⑤実績	324	195	519	485	131	297	913
		⑥差(⑤-④)	11	△ 11	0	△ 15	△ 1	3	△ 13
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 39	0	△ 39	△ 47	97	△ 51	△ 1
		⑧実績(⑤-②)	△ 20	0	△ 20	△ 65	102	△ 42	△ 5
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
3年度	量の見込み 【A】	①計画	338	198	536	545	34	346	925
		②実績	299	204	503	555	32	325	912
		③差(②-①)	△ 39	6	△ 33	10	△ 2	△ 21	△ 13
	確保方策 【B】	④計画	321	198	519	500	132	294	926
		⑤実績	315	204	519	485	131	297	913
		⑥差(⑤-④)	△ 6	6	0	△ 15	△ 1	3	△ 13
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 17	0	△ 17	△ 45	98	△ 52	1
		⑧実績(⑤-②)	16	0	16	△ 70	99	△ 28	1
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
4年度	量の見込み 【A】	①計画	324	190	514	531	33	348	912
		②実績	264	192	456	523	26	316	865
		③差(②-①)	△ 60	2	△ 58	△ 8	△ 7	△ 32	△ 47
	確保方策 【B】	④計画	329	190	519	500	132	294	926
		⑤実績	327	192	519	485	131	297	913
		⑥差(⑤-④)	△ 2	2	0	△ 15	△ 1	3	△ 13
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	5	0	5	△ 31	99	△ 54	14
		⑧実績(⑤-②)	63	0	63	△ 38	105	△ 19	48
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
見直し後の 量の見込み及び 確保方策(案)	量の見込み 【A】	①計画	324	190	514	531	33	348	912
		②見直し後	237	172	409	500	26	324	850
		③差(②-①)	△ 87	△ 18	△ 105	△ 31	△ 7	△ 24	△ 62
	確保方策 【B】	④計画	329	190	519	500	132	294	926
		⑤見直し後	347	172	519	490	129	294	913
		⑥差(⑤-④)	18	△ 18	0	△ 10	△ 3	0	△ 13
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	5	0	5	△ 31	99	△ 54	14
		⑧見直し後(⑤-②)	110	0	110	△ 10	103	△ 30	63
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							
6年度	量の見込み 【A】	①計画	324	190	514	531	33	348	912
		②見直し後	212	154	366	479	26	340	845
		③差(②-①)	△ 112	△ 36	△ 148	△ 52	△ 7	△ 8	△ 67
	確保方策 【B】	④計画	329	190	519	500	132	294	926
		⑤見直し後	365	154	519	490	129	294	913
		⑥差(⑤-④)	36	△ 36	0	△ 10	△ 3	0	△ 13
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	5	0	5	△ 31	99	△ 54	14
		⑧見直し後(⑤-②)	153	0	153	11	103	△ 46	68
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	0	0	50	50
------------	---	---	---	----	----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(吉野地域)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育二一ズ)			2号認定+3号認定				
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育二一ズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)		合計 (C)+(D)	
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み【A】	①計画	522	185	707	721	58	460	1,239
		②実績	445	266	711	727	52	457	1,236
		③差(②-①)	△ 77	81	4	6	△ 6	△ 3	△ 3
	確保方策【B】	④計画	684	185	869	605	195	444	1,244
		⑤実績	588	266	854	595	192	437	1,224
		⑥差(⑤-④)	△ 96	81	△ 15	△ 10	△ 3	△ 7	△ 20
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	162	0	162	△ 116	137	△ 16	5
		⑧実績(⑤-②)	143	0	143	△ 132	140	△ 20	△ 12
	確保必要数	⑨計画		-		30	10	20	60
		⑩実績		-		19	7	14	40
		⑪差(⑩-⑨)		-		△ 11	△ 3	△ 6	△ 20
3年度	量の見込み【A】	①計画	513	182	695	742	56	473	1,271
		②実績	413	266	679	743	51	454	1,248
		③差(②-①)	△ 100	84	△ 16	1	△ 5	△ 19	△ 23
	確保方策【B】	④計画	687	182	869	635	205	464	1,304
		⑤実績	561	266	827	614	206	468	1,288
		⑥差(⑤-④)	△ 126	84	△ 42	△ 21	1	4	△ 16
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	174	0	174	△ 107	149	△ 9	33
		⑧実績(⑤-②)	148	0	148	△ 129	155	14	40
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
4年度	量の見込み【A】	①計画	502	178	680	761	55	488	1,304
		②実績	396	265	661	755	62	442	1,259
		③差(②-①)	△ 106	87	△ 19	△ 6	7	△ 46	△ 45
	確保方策【B】	④計画	691	178	869	635	205	464	1,304
		⑤実績	562	265	827	609	211	482	1,302
		⑥差(⑤-④)	△ 129	87	△ 42	△ 26	6	18	△ 2
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	189	0	189	△ 126	150	△ 24	0
		⑧実績(⑤-②)	166	0	166	△ 146	149	40	43
	確保必要数	⑨計画		-		-	-	-	-
		⑩実績		-		0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)		-		0	0	0	0
見直し後の量の見込み及び確保方策(案)	量の見込み【A】	①計画	502	178	680	761	55	488	1,304
		②見直し後	364	244	608	729	66	459	1,254
		③差(②-①)	△ 138	66	△ 72	△ 32	11	△ 29	△ 50
	確保方策【B】	④計画	691	178	869	635	205	464	1,304
		⑤見直し後	583	244	827	628	201	473	1,302
		⑥差(⑤-④)	△ 108	66	△ 42	△ 7	△ 4	9	△ 2
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	189	0	189	△ 126	150	△ 24	0
		⑧見直し後(⑤-②)	219	0	219	△ 101	135	14	48
	確保必要数	⑨計画		-					
		⑩見直し後		-					
		⑪差(⑩-⑨)		-					
6年度	量の見込み【A】	①計画	502	178	680	761	55	488	1,304
		②見直し後	342	229	571	720	67	463	1,250
		③差(②-①)	△ 160	51	△ 109	△ 41	12	△ 25	△ 54
	確保方策【B】	④計画	691	178	869	635	205	464	1,304
		⑤見直し後	598	229	827	628	201	473	1,302
		⑥差(⑤-④)	△ 93	51	△ 42	△ 7	△ 4	9	△ 2
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	189	0	189	△ 126	150	△ 24	0
		⑧見直し後(⑤-②)	256	0	256	△ 92	134	10	52
	確保必要数	⑨計画		-					
		⑩見直し後		-					
		⑪差(⑩-⑨)		-					

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	100	0	0	100
------------	---	-----	---	---	-----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(桜島地域)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定				
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)		合計 (C)+(D)	
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み【A】	①計画	18	0	18	39	5	24	68
		②実績	12	0	12	42	4	21	67
		③差(②-①)	△ 6	0	△ 6	3	△ 1	△ 3	△ 1
	確保方策【B】	④計画	105	0	105	45	15	30	90
		⑤実績	105	0	105	45	15	30	90
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	87	0	87	6	10	6	22
		⑧実績(⑤-②)	93	0	93	3	11	9	23
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
3年度	量の見込み【A】	①計画	18	0	18	39	5	23	67
		②実績	8	0	8	44	3	19	66
		③差(②-①)	△ 10	0	△ 10	5	△ 2	△ 4	△ 1
	確保方策【B】	④計画	105	0	105	45	15	30	90
		⑤実績	105	0	105	45	15	30	90
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	87	0	87	6	10	7	23
		⑧実績(⑤-②)	97	0	97	1	12	11	24
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
4年度	量の見込み【A】	①計画	18	0	18	38	4	24	66
		②実績	6	0	6	36	3	12	51
		③差(②-①)	△ 12	0	△ 12	△ 2	△ 1	△ 12	△ 15
	確保方策【B】	④計画	105	0	105	45	15	30	90
		⑤実績	105	0	105	45	15	30	90
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	87	0	87	7	11	6	24
		⑧実績(⑤-②)	99	0	99	9	12	18	39
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
見直し後の量の見込み及び確保方策(案)	量の見込み【A】	①計画	18	0	18	38	4	24	66
		②見直し後	5	0	5	33	3	15	51
		③差(②-①)	△ 13	0	△ 13	△ 5	△ 1	△ 9	△ 15
	確保方策【B】	④計画	105	0	105	45	15	30	90
		⑤見直し後	105	0	105	45	15	30	90
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	87	0	87	7	11	6	24
		⑧見直し後(⑤-②)	100	0	100	12	12	15	39
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-
6年度	量の見込み【A】	①計画	18	0	18	38	4	24	66
		②見直し後	3	0	3	25	3	19	47
		③差(②-①)	△ 15	0	△ 15	△ 13	△ 1	△ 5	△ 19
	確保方策【B】	④計画	105	0	105	45	15	30	90
		⑤見直し後	105	0	105	45	15	30	90
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	87	0	87	7	11	6	24
		⑧見直し後(⑤-②)	102	0	102	20	12	11	43
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	0	0	0	0
------------	---	---	---	---	---

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みを上回る確保方策が見込まれることから、特段の対応を要しない。

(吉田地域)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育二一ズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育二一ズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
					0歳	1~2歳			
2年度	量の見込み【A】	①計画	65	19	84	153	22	72	247
		②実績	41	23	64	154	15	89	258
		③差(②-①)	△ 24	4	△ 20	1	△ 7	17	11
	確保方策【B】	④計画	111	19	130	149	40	91	280
		⑤実績	107	23	130	149	40	91	280
		⑥差(⑤-④)	△ 4	4	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	46	0	46	△ 4	18	19	33
		⑧実績(⑤-②)	66	0	66	△ 5	25	2	22
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
3年度	量の見込み【A】	①計画	66	19	85	151	22	68	241
		②実績	39	25	64	142	9	83	234
		③差(②-①)	△ 27	6	△ 21	△ 9	△ 13	15	△ 7
	確保方策【B】	④計画	111	19	130	149	40	91	280
		⑤実績	105	25	130	149	40	91	280
		⑥差(⑤-④)	△ 6	6	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	45	0	45	△ 2	18	23	39
		⑧実績(⑤-②)	66	0	66	7	31	8	46
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
4年度	量の見込み【A】	①計画	64	18	82	148	22	65	235
		②実績	46	20	66	145	14	68	227
		③差(②-①)	△ 18	2	△ 16	△ 3	△ 8	3	△ 8
	確保方策【B】	④計画	112	18	130	149	40	91	280
		⑤実績	110	20	130	149	40	91	280
		⑥差(⑤-④)	△ 2	2	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	48	0	48	1	18	26	45
		⑧実績(⑤-②)	64	0	64	4	26	23	53
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
見直し後の量の見込み及び確保方策(案)	量の見込み【A】	①計画	64	18	82	148	22	65	235
		②見直し後	44	19	63	141	14	65	220
		③差(②-①)	△ 20	1	△ 19	△ 7	△ 8	0	△ 15
	確保方策【B】	④計画	112	18	130	149	40	91	280
		⑤見直し後	111	19	130	154	33	93	280
		⑥差(⑤-④)	△ 1	1	0	5	△ 7	2	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	48	0	48	1	18	26	45
		⑧見直し後(⑤-②)	67	0	67	13	19	28	60
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							
6年度	量の見込み【A】	①計画	64	18	82	148	22	65	235
		②見直し後	38	17	55	123	14	70	207
		③差(②-①)	△ 26	△ 1	△ 27	△ 25	△ 8	5	△ 28
	確保方策【B】	④計画	112	18	130	149	40	91	280
		⑤見直し後	113	17	130	154	33	93	280
		⑥差(⑤-④)	1	△ 1	0	5	△ 7	2	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	48	0	48	1	18	26	45
		⑧見直し後(⑤-②)	75	0	75	31	19	23	73
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	0	0	0	0
------------	---	---	---	---	---

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みを上回る確保方策が見込まれることから、特段の対応を要しない。

(喜入地域)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育二一ズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育二一ズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み 【A】	①計画	68	9	77	155	11	72	238
		②実績	48	21	69	161	13	68	242
		③差(②-①)	△ 20	12	△ 8	6	2	△ 4	4
	確保方策 【B】	④計画	51	9	60	139	38	78	255
		⑤実績	39	21	60	139	38	78	255
		⑥差(⑤-④)	△ 12	12	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 17	0	△ 17	△ 16	27	6	17
		⑧実績(⑤-②)	△ 9	0	△ 9	△ 22	25	10	13
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
3年度	量の見込み 【A】	①計画	69	9	78	153	10	71	234
		②実績	41	9	50	153	5	70	228
		③差(②-①)	△ 28	0	△ 28	0	△ 5	△ 1	△ 6
	確保方策 【B】	④計画	51	9	60	139	38	78	255
		⑤実績	51	9	60	135	37	78	250
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	△ 4	△ 1	0	△ 5
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 18	0	△ 18	△ 14	28	7	21
		⑧実績(⑤-②)	10	0	10	△ 18	32	8	22
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
4年度	量の見込み 【A】	①計画	69	9	78	151	9	69	229
		②実績	52	13	65	151	10	76	237
		③差(②-①)	△ 17	4	△ 13	0	1	7	8
	確保方策 【B】	④計画	51	9	60	139	38	78	255
		⑤実績	47	13	60	135	37	78	250
		⑥差(⑤-④)	△ 4	4	0	△ 4	△ 1	0	△ 5
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 18	0	△ 18	△ 12	29	9	26
		⑧実績(⑤-②)	△ 5	0	△ 5	△ 16	27	2	13
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
見直し後の量の 見込み及び確保方策(案)	量の見込み 【A】	①計画	69	9	78	151	9	69	229
		②見直し後	54	14	68	155	11	69	235
		③差(②-①)	△ 15	5	△ 10	4	2	0	6
	確保方策 【B】	④計画	51	9	60	139	38	78	255
		⑤見直し後	46	14	60	140	32	78	250
		⑥差(⑤-④)	△ 5	5	0	1	△ 6	0	△ 5
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 18	0	△ 18	△ 12	29	9	26
		⑧見直し後(⑤-②)	△ 8	0	△ 8	△ 15	21	9	15
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-
6年度	量の見込み 【A】	①計画	69	9	78	151	9	69	229
		②見直し後	53	13	66	149	11	70	230
		③差(②-①)	△ 16	4	△ 12	△ 2	2	1	1
	確保方策 【B】	④計画	51	9	60	139	38	78	255
		⑤見直し後	47	13	60	140	32	78	250
		⑥差(⑤-④)	△ 4	4	0	1	△ 6	0	△ 5
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	△ 18	0	△ 18	△ 12	29	9	26
		⑧見直し後(⑤-②)	△ 6	0	△ 6	△ 9	21	8	20
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	10	0	0	10
------------	---	----	---	---	----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。



(松元地域)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育二一ズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育二一ズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み 【A】	①計画	170	93	263	270	24	149	443
		②実績	184	77	261	282	31	171	484
		③差(②-①)	14	△ 16	△ 2	12	7	22	41
	確保方策 【B】	④計画	190	0	190	271	82	178	531
		⑤実績	113	77	190	256	80	174	510
		⑥差(⑤-④)	△ 77	77	0	△ 15	△ 2	△ 4	△ 21
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	20	△ 93	△ 73	1	58	29	88
		⑧実績(⑤-②)	△ 71	0	△ 71	△ 26	49	3	26
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
3年度	量の見込み 【A】	①計画	168	92	260	282	25	152	459
		②実績	158	93	251	279	25	226	530
		③差(②-①)	△ 10	1	△ 9	△ 3	0	74	71
	確保方策 【B】	④計画	190	0	190	271	82	178	531
		⑤実績	97	93	190	246	77	167	490
		⑥差(⑤-④)	△ 93	93	0	△ 25	△ 5	△ 11	△ 41
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	22	△ 92	△ 70	△ 11	57	26	72
		⑧実績(⑤-②)	△ 61	0	△ 61	△ 33	52	△ 59	△ 40
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
4年度	量の見込み 【A】	①計画	165	90	255	293	25	155	473
		②実績	177	119	296	290	32	184	506
		③差(②-①)	12	29	41	△ 3	7	29	33
	確保方策 【B】	④計画	190	0	190	271	82	178	531
		⑤実績	71	119	190	241	75	164	480
		⑥差(⑤-④)	△ 119	119	0	△ 30	△ 7	△ 14	△ 51
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	25	△ 90	△ 65	△ 22	57	23	58
		⑧実績(⑤-②)	△ 106	0	△ 106	△ 49	43	△ 20	△ 26
	確保必要数	⑨計画				-	-	-	-
		⑩実績				0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)				0	0	0	0
見直し後の量の 見込み及び確保方策(案)	量の見込み 【A】	①計画	165	90	255	293	25	155	473
		②見直し後	172	116	288	285	35	228	548
		③差(②-①)	7	26	33	△ 8	10	73	75
	確保方策 【B】	④計画	190	0	190	271	82	178	531
		⑤見直し後	74	116	190	250	70	160	480
		⑥差(⑤-④)	△ 116	116	0	△ 21	△ 12	△ 18	△ 51
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	25	△ 90	△ 65	△ 22	57	23	58
		⑧見直し後(⑤-②)	△ 98	0	△ 98	△ 35	35	△ 68	△ 68
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							
6年度	量の見込み 【A】	①計画	165	90	255	293	25	155	473
		②見直し後	174	117	291	289	36	270	595
		③差(②-①)	9	27	36	△ 4	11	115	122
	確保方策 【B】	④計画	190	0	190	271	82	178	531
		⑤見直し後	73	117	190	250	70	160	480
		⑥差(⑤-④)	△ 117	117	0	△ 21	△ 12	△ 18	△ 51
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	25	△ 90	△ 65	△ 22	57	23	58
		⑧見直し後(⑤-②)	△ 101	0	△ 101	△ 39	34	△ 110	△ 115
	確保必要数	⑨計画							
		⑩見直し後							
		⑪差(⑩-⑨)							

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	40	0	110	150
------------	---	----	---	-----	-----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

(郡山地域)

(単位:人)

		1号認定 +2号認定(教育ニーズ)			2号認定+3号認定			合計 (C)+(D)	
		1号(A) 3~5歳	2号(B) (教育ニーズ) 3~5歳	合計 (A)+(B)	2号(C) 3~5歳	3号(D)			
						0歳	1~2歳		
2年度	量の見込み 【A】	①計画	38	0	38	66	11	55	132
		②実績	27	14	41	80	7	42	129
		③差(②-①)	△ 11	14	3	14	△ 4	△ 13	△ 3
	確保方策 【B】	④計画	40	0	40	74	21	45	140
		⑤実績	26	14	40	74	21	45	140
		⑥差(⑤-④)	△ 14	14	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	2	0	2	8	10	△ 10	8
		⑧実績(⑤-②)	△ 1	0	△ 1	△ 6	14	3	11
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
3年度	量の見込み 【A】	①計画	37	0	37	64	11	57	132
		②実績	32	10	42	84	5	49	138
		③差(②-①)	△ 5	10	5	20	△ 6	△ 8	6
	確保方策 【B】	④計画	40	0	40	74	21	45	140
		⑤実績	30	10	40	74	21	45	140
		⑥差(⑤-④)	△ 10	10	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	3	0	3	10	10	△ 12	8
		⑧実績(⑤-②)	△ 2	0	△ 2	△ 10	16	△ 4	2
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
4年度	量の見込み 【A】	①計画	35	0	35	60	12	59	131
		②実績	39	0	39	90	7	51	148
		③差(②-①)	4	0	4	30	△ 5	△ 8	17
	確保方策 【B】	④計画	40	0	40	74	21	45	140
		⑤実績	40	0	40	74	21	45	140
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	0	0	0	0
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	5	0	5	14	9	△ 14	9
		⑧実績(⑤-②)	1	0	1	△ 16	14	△ 6	△ 8
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩実績	-	-	-	0	0	0	0
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	0	0	0	0
見直し後の量の 見込み及び確保 方策(案)	量の見込み 【A】	①計画	35	0	35	60	12	59	131
		②見直し後	34	0	34	85	8	45	138
		③差(②-①)	△ 1	0	△ 1	25	△ 4	△ 14	7
	確保方策 【B】	④計画	40	0	40	74	21	45	140
		⑤見直し後	40	0	40	72	16	47	135
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	△ 2	△ 5	2	△ 5
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	5	0	5	14	9	△ 14	9
		⑧見直し後(⑤-②)	6	0	6	△ 13	8	2	△ 3
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-
6年度	量の見込み 【A】	①計画	35	0	35	60	12	59	131
		②見直し後	30	0	30	82	9	45	136
		③差(②-①)	△ 5	0	△ 5	22	△ 3	△ 14	5
	確保方策 【B】	④計画	40	0	40	74	21	45	140
		⑤見直し後	40	0	40	72	16	47	135
		⑥差(⑤-④)	0	0	0	△ 2	△ 5	2	△ 5
	【B】-【A】	⑦計画(④-①)	5	0	5	14	9	△ 14	9
		⑧見直し後(⑤-②)	10	0	10	△ 10	7	2	△ 1
	確保必要数	⑨計画	-	-	-	-	-	-	-
		⑩見直し後	-	-	-	-	-	-	-
		⑪差(⑩-⑨)	-	-	-	-	-	-	-

(各年度4月1日時点)

見直し後の確保必要数	-	10	0	0	10
------------	---	----	---	---	----

※6年度に見込まれる不足数を解消するために必要な数

《令和5・6年度の確保方策および確保必要数について》

◎確保方策について

・5年度からの年齢別利用調整開始を踏まえ、4年度に行った各認定区分間の定員変更調査の結果について、5年度以降の確保方策に反映している。

◎確保必要数について

・確保必要数については、6年度で量の見込みに対する確保方策の不足が解消される数を確保する。  
 ・確保の手法については、既存施設を活用した定員増を基本としつつも、必要に応じて、保育所等の整備による対応を図る。

## 量の見込みに対する確保必要数（全市域）

第二期計画策定時では、保育(2号及び3号)の受け皿として、5区域(城西、武・田上、谷山北部、谷山、吉野)で計480人分を確保必要数と設定し確保を図ってきたが、今回の見直しでは、令和6年度までに、下記区域で新たに計840人分の確保必要数を設定し確保を図ることとする。

区域	2号	3号		確保必要数
	3～5歳	0歳	1～2歳	
中央	0	0	0	0
上町	50	0	50	100
鴨池	0	0	10	10
城西	50	0	10	60
武・田上	10	0	0	10
谷山北部	30	0	40	70
谷山	160	0	110	270
伊敷	0	0	50	50
吉野	100	0	0	100
桜島	0	0	0	0
吉田	0	0	0	0
喜入	10	0	0	10
松元	40	0	110	150
郡山	10	0	0	10
合計	460	0	380	840

## 2. 地域子ども・子育て支援事業の提供体制

### 【用語解説】

「量の見込み」:各サービスの利用に関するニーズ調査や、現在の利用状況等から見込まれる各サービスの必要量

「確保方策」:「量の見込み」に対する各サービスの提供量

※ 単位等は、サービスを利用する児童や保護者の人数、日数、回数や、事業の実施か所数などを、各事業内容に応じて設定

(1)延長保育事業【保育幼稚園課】

ア. 点検・評価

対象年齢	0～5歳								
事業内容	通常の利用時間以外の日及び時間において、保育所等で引き続き保育を実施する。								
量の見込み及び確保方策	(各年度3月31日時点)							単位:人	
		量の見込み(ニーズ)			確保方策(提供量)			量の見込みと確保方策の差	
		①計画値	②実績値	③差 (②-①)	④計画値	⑤実績値	⑥差 (⑤-④)	⑦計画値 (④-①)	⑧実績値 (⑤-②)
	2年度	8,616	6,607	△ 2,009	8,616	6,607	△ 2,009	0	0
	3年度	8,705	7,789	△ 916	8,705	7,789	△ 916	0	0
4年度	8,770			8,770			0		
計画に対する実績の過不足理由	延長保育事業を利用する利用児童数が見込みより少なかったため。								
今後の方針	今後も、利用者のニーズや施設の状況に応じて、継続して実施する。								

イ. 見直し(案)等

見直し方針	<input checked="" type="radio"/> 要 ・ 否	要: 見直し理由 否: 見直さない理由	量の見込みの算出基礎としている、保育の量の見直しのため						
見直し後の量の見込み及び確保方策(案)	上記で「要」に○を付した場合は、空欄に見直し後の数値をご記入ください。							単位:人	
		量の見込み(ニーズ)			確保方策(提供量)			見直し後の量の見込みと確保方策の差	
		①当初計画	②見直し後	③差 (②-①)	④当初計画	⑤見直し後	⑥差 (⑤-④)	⑦当初計画 (④-①)	⑧見直し後 (⑤-②)
	5年度	8,770	7,492	△ 1,278	8,770	7,492	△ 1,278	0	0
6年度	8,770	7,414	△ 1,356	8,770	7,414	△ 1,356	0	0	
見直し後の量の見込みの算出方法の考え方	【当初計画】 ・延長保育は、保育所及び認定こども園の入所児童(2号・3号認定)が利用するものであるため、保育の量の見込み(2号・3号認定)と密接な関係がある。 ・このことから、令和2年から6年度の保育の量の見込みの数値に、平成27年から令和元年度の保育の量の見込みに占める延長保育事業の実利用人数の割合の平均(61.9%)を乗じて算出する。								
	【見直しに当たっての算出の考え方】 令和5年度と6年度の保育の量の見込みの数値に、平成29年から令和3年度の保育の量の見込みに占める延長保育事業の実利用人数の割合の平均(56.2%)を乗じて算出する。								
見直し後の確保方策の算出方法の考え方	【当初計画】 ・原則、全ての施設・事業で実施することとし、延長保育時間については、利用者のニーズ等を踏まえ対応するものとする。								
	【見直しに当たっての算出の考え方】 ・原則、全ての施設・事業で実施することとし、延長保育時間については、利用者のニーズ等を踏まえ対応するものとする。								